

大会規則及び競技注意事項

1 本大会は、2019年日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会要項及び申し合せ事項によって実施する。

2 練習について

- (1) 補助競技場及びバックスタンド下の雨天走路において、審判員の指示により、安全に留意して行うこと。ただし、投てきの練習はできない。
- (2) 雨天走路に関しては、第3ゲート(200mスタート)から第2ゲート(1500mスタート)方向へ走行すること。

3 競技者の招集について

- (1) 招集所は第3ゲート付近に設ける。
- (2) 招集時刻は競技開始時刻を基準とし、トラック競技は20分前、フィールド競技は35分前とする。
- (3) 競技者は招集時刻5分前までには招集所で待機し、最終チェックを受ける。
- (4) 代理人による招集の確認は原則として認めない。ただし、2種目を同時に出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が該当の招集時刻20分前までに競技者係に申し出るか、「2種目同時届」に記入し提出する。(用紙は招集所に用意する)
- (5) 招集時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなす。
- (6) 競技への出場をやむを得ず欠場する時は招集時刻5分前までに競技者係に申し出るか、「欠場届」に記入し競技者係に提出する。(用紙は招集所に用意する)

4 選手変更について

- (1) 選手の変更は認めない。
- (2) 出場種目の変更は認めない。

5 用器具について

棒高跳用ポール以外の器具は、競技場備え付けのものとする。

6 競技場内への入場について

競技場内への入退場については、すべて審判員の指示に従い、選手・補助員以外は競技場内に立ち入ることはできない。

7 ナンバーカードについて

- (1) 本年度香川陸上競技協会へ登録したナンバーを使用し、必ずユニフォームの胸と背に確実につける。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸または背のいずれかだけでよい。
- (2) トラック競技の800m以上の種目においては、順位確定のために主催者の用意した腰ナンバーカードをランニングパンツ(スパッツ)の右横に付ける。

8 走路・試技順について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路・フィールド競技の試技順は、プログラム記載の上から下の順とする。
- (2) 「2種目同時届」を提出している競技者で、やむを得ないと判断した場合に限り、フィールド競技のみについて試技順を変更して出場させることがある。

- (3)トラック競技で棄権者がある場合は、その競技者のレーンを空ける。
- (4)決勝の組み合わせ、走路順は、主催者において公平に抽選し決める。

9 競技場使用上の注意について。

- (1) 競技場使用規定を厳守すること。
- (2) スパイクピンは、9mm以下のピンを使用すること。ただし、走高跳については、12mm以下とする。
- (3) 短距離種目では、フィニッシュ後も他の選手との接触等の危険を回避するため、自分に割りあえられたレーン（曲走路）を走ること。
- (4) 競技場内には、スマートフォンなどの通信機器を持ち込まないこと。
- (5) 100m及びハードル種目に出場する選手は、ゴール後ホームスタンド下通路をスパイクを脱いで通り、スタート地点に戻る。その他の種目に出場する選手は役員の指示に従い選手・役員移動通路を通りスタート地点に戻る。
- (6) 競技者が使用するマーカーは主催者が用意した物、もしくは、許可を得た物を使用すること。
- (7) 貴重品は各自で管理すること。

10 走高跳・棒高跳のバーの上げ方

走高男	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.70 以降 3cm
走高女	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.48	1.45 以降 3cm
棒高男	2.40	2.60	2.80	3.00	3.20	3.30	3.40	3.20 以降 10cm
棒高女	1.80	2.00	2.10	2.20	2.30	2.40	2.50	2.00 以降 10cm

11 リレー競技について

- (1) リレーのテークオーバーゾーンは30mとする。
- (2) リレーのオーダーについては、招集所で招集用紙に走順を記入する。（オーダーは、各カテゴリの第1組目の招集完了時刻の1時間前までに提出する）
- (3) リレー競技においては、その学校の同一ユニフォームを着用する。
- (4) リレー競技のマーカーの使用は1カ所とする。

12 表彰について

各種目3位までの入賞者には賞状を授与するので、正面スタンド1階エントランスホールまで取りに来ること。

13 その他

- (1) 選手の負傷・疾病については、応急処置以外は責任を負わない。
- (2) 競技会場（練習会場・スタンドを含む）で生じたゴミ類は全て持ち帰ること。
- (3) 生徒のエレベーターの使用は禁止する。
- (4) やや時間が早まったり、遅くなったりする事があるので、選手は必ず放送をよく聞いてウォーミングアップを行う。
- (5) 応援は観覧席から行い、選手・補助員以外は競技場内に入らないこと。また、応援のマナーについても十分に注意すること。